

新型ホームエレベーター “スイ～とホームファミリー”

永田陽一*
岩田 賢*
栗林輝佳*

New Type Home - Elevator

Yoichi Nagata, Satoshi Iwata, Teruyoshi Kuribayashi

要 旨

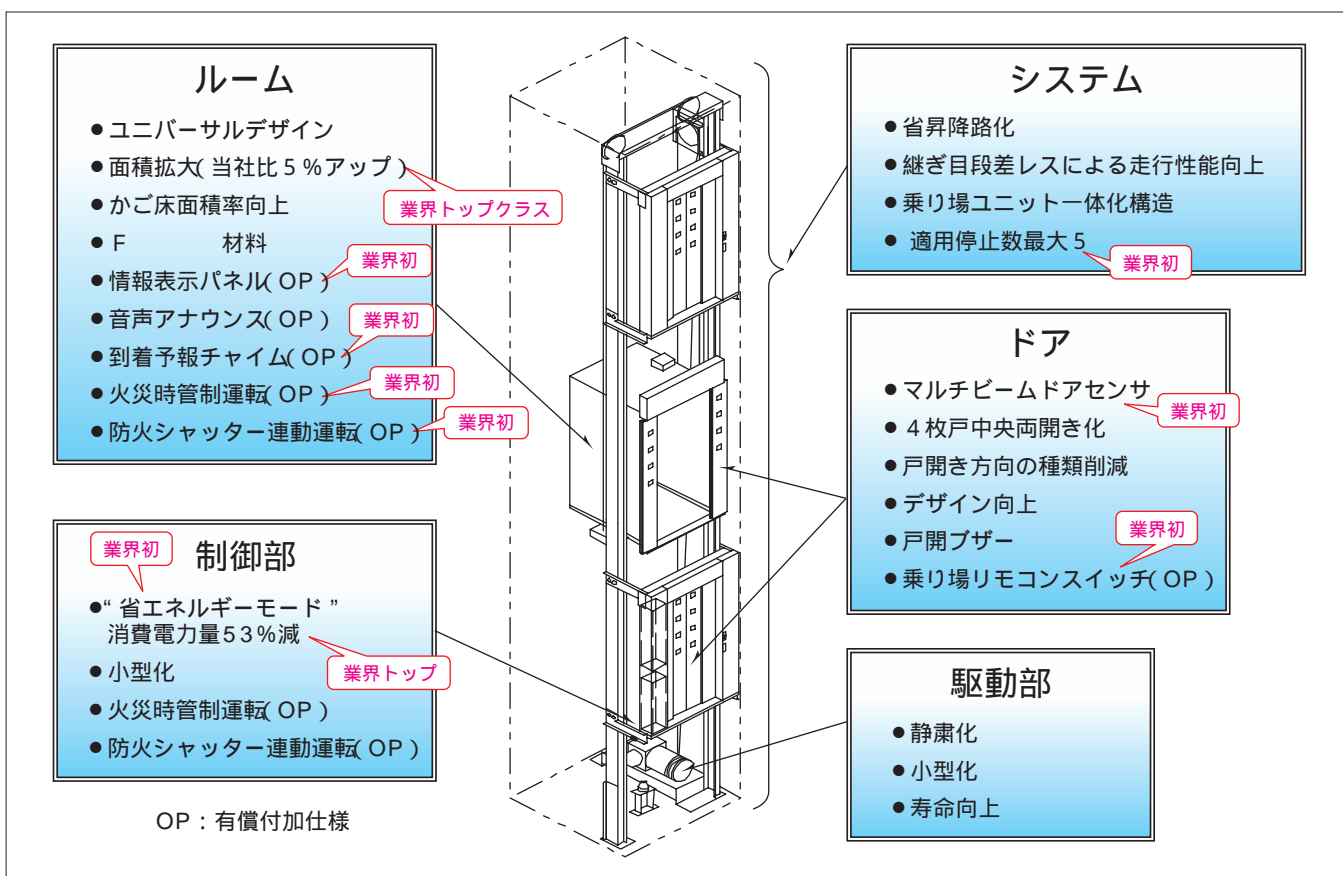
ホームエレベーターは市場に投入されて以来15年以上が経過し、その間、種々の機種が開発されてきたが、今回、市場の要求に即した新製品として、次の製品コンセプトを基に開発を実施した。

- (1) ISO14001に対応した製品作り
 - 省エネルギーの徹底推進
 - F 素材^(注1) やリサイクル性素材の適用
- (2) 省スペース化の実現
 - 各ハウスメーカー建物モジュールへの適合
 - 駆動システム小型化による省スペース化推進
- (3) ユニバーサルデザインの導入による市場の拡大
 - 高齢者や体の不自由な人へ配慮した操作性
 - 出入口周りの安全性向上

- 顧客要求を満たす意匠バリエーションの増加
- (4) 新仕様の拡充
 - 市場ニーズにこたえた各種機能追加やオプション拡充
 - (5) 営業設計業務の改善
 - 中央両開きドア採用による昇降路レイアウトの統一
 - 建物構造別の昇降路寸法統一
 - 建物ジョイント部削減

以上のコンセプトを反映し、環境・安全・使いやすさ・意匠性に配慮した製品として、2004年4月に新ホームエレベーター“スイ～とホームファミリー”を市場投入した。

(注1) F 素材とは、ホルムアルデヒドの発散量が最も少ない素材である。



“スイ～とホームファミリー”のシステム構造及び特長

駆動システムの小型化と中央両開きドア採用などにより、上図のシステム構造を実現した。省エネルギーモードの新採用により業界一の省エネルギーを達成するとともに、マルチビームセンサを標準装備することで利用者の乗降時の安全性を向上した。また、乗り場リモコンスイッチ・情報表示パネル・到着チャイム・音声アナウンスなどのユニバーサルデザイン性向上としてオプション化し市場のニーズにこたえた。